

# 報告・評価シート

【報告日 令和7年 8月 21日】

【評価日 令和7年 12月 19日】

項目	【事業所記入欄】																	
1 施設概要	事業者名	ソーシャルインクルーホーム八千代村上			人員配置 (常勤換算後の欄 は、男女 合計数で 記載)	日中												
	指定日	令和3年	1月	1日		世話人	生活支援員											
	所在地	千葉県八千代市村上3250				19人	5人											
	定員数 (共同生活援助)	20人				(常勤換算後)	(常勤換算後)											
	定員数 (短期入所)	2人				6.9人	3.9人											
	共同生活住居数	1戸				夜間												
	【住居の内訳】	【定員数の内訳】				世話人 (夜間)	生活支援員 (夜間)											
	ソーシャルインクルーホーム八千代村上Ⅰ	10名				16人	0人											
	ソーシャルインクルーホーム八千代村上Ⅱ	10名				(常勤換算後)	(常勤換算後)											
	短期入所八千代村上	2名				8.8人	0人											
2 利用者状況 (令和7年8月21日 現在)	障害支援区分	人数			内訳①	主な障害種別利用者人数 (重複はそれぞれ記入)					内訳②	主な障害種別利用者人数 (男女別)						
	非該当	人				身体	総 数 :	5人				身体	総 数 :	(男性)		4人		
	区分 1	人					主に日中GHで過ごす人数 :						(女性)		1人			
	区分 2	人				知的	総 数 :	8人				知的	総 数 :	(男性)		4人		
	区分 3	6人					主に日中GHで過ごす人数 :						(女性)		4人			
	区分 4	8人				精神	総 数 :	6人				精神	総 数 :	(男性)		2人		
	区分 5	2人					主に日中GHで過ごす人数 :						(女性)		4人			
	区分 6	4人				難病等	総 数 :	1				難病等	総 数 :	(男性)		0人		
	合計	20人			主に日中GHで過ごす人数 :				(女性)		1人							
	年齢	人数			内訳	障害特性		人数										
	~20代	2人				医療的ケアが必要な者 (※1)	0人			※1 受給者証に「医療的ケア対応支援加算」と記載されている方								
	30代	1人				強度行動障害がある者 (※2)	3人			※2 受給者証に「重度障害者支援加算(II)」と記載されている方								
	40代	4人																
	50代	8人																
60代~	5人																	

項目	【事業所記入欄】 具体的な内容	【市町村協議会等記入欄】 要望・助言・評価
3 利用者の主な日中の活動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・GH内で主にどのような日中サービスを提供しているか。</li> <li>・相談及び援助</li> <li>・食事提供</li> <li>・着替え、整容等の介助</li> <li>・活動支援</li> <li>・入浴、排泄、移乗の介助</li> <li>・通院同行、買い物同行、代行</li> <li>・健康管理、薬の管理、金銭管理</li> <li>・入院等に関する支援</li> </ul>	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々に応じたプログラムを作成し、充実した生活を送れるような支援に努めることができていた。引き続き、利用者本人の意向を踏まえ、支援を行っていただきたい。</li> </ul> <p>【助言】</p> <p>今後、活動内容のマンネリ化防止や利用者意欲・社会性向上につながるような、季節行事や余暇活動、地域資源の活用を組み合わせたプログラムの実行についても心掛けていただきたい。</p>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の日中活動サービス等の利用人数及び内容について</li> </ul> <p>前項「2 利用者状況」記載の利用者のうち、外部の日中活動サービスの利用者人数： 15 人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生活介護や就労へ行って頂いている。</li> </ul> <p>一部移動支援も利用開始している。</p>	

4 利用者に対する 地域生活の支援状況 について	<p>・利用者に対して外出や余暇活動の支援に努めているか。</p> <p>(充実した地域生活を送るために行っている外出・余暇活動等の支援活動の事例についても記入)</p> <p>・毎月定期レクリエーションの実施 事例(誕生日レク、ホーム内パーティー、外食レク)</p> <p>・ドライブ、散歩、通院、買い物同行</p>	<p>【評価】</p> <p>・日常生活の中に外出機会を取り入れるなど、外出や余暇活動の支援に努めることができている。</p> <p>【要望】</p> <p>・季節のお祭りやイベントなどの地域資源の活用も検討していただきたい。</p> <p>【助言】</p> <p>・地域とのつながりを深めるためには、地域行事への参加や地域団体との協働、ボランティアとの交流など、小規模でも継続的に交流の場を設け、利用者が地域社会とのつながりを実感できるような活動へと発展させていくことが望ましい。</p>
	<p>・体験的利用等のニーズに対応しているか。</p> <p>・見学、体験対応</p> <p>・短期入所の受け入れ</p> <p>・空きがない場合の対応時は近隣ホームへ誘導</p>	<p>【要望】</p> <p>・若年層（中学生・高校生）の体験利用も推進していただきたい。</p>
5 支援体制の確保 について	<p>・日中・土日を含めた常時の支援体制が確保されているか。</p> <p>(同性介助の体制確保ができているかについても記入)</p> <p>配置基準は達成している。</p> <p>夜勤帯の加配加算を取得している為、当日欠勤がでしまうと人員の確保が保てない日が何日かある。</p> <p>また、同性介助に関しては、男性職員8名、女性職員17名での運営となっている。</p>	<p>【評価】</p> <p>・昨年度より人員が増員している。同性介助の体制確保と充実に向けて、引き続き取り組んでいただきたい。</p>

<p>6 地域に開かれた運営について</p>	<p>・家族や地域住民との交流の機会が確保されているか。</p> <p>・コロナウイルスの流行もあり、自粛していたが、緩和している中で、現在管理者、サビ管でボランティア活動や会議、研修などに積極的に参加をさせて頂いている段階。次のステップとして、ご利用者様が地域交流に向けて進めていきたいと考えている。</p> <p>また、今年度から地域推進会議を実施し、地域住民との交流に繋がってきたい。</p>	<p><b>【助言】</b></p> <p>・地域交流として、避難訓練や清掃活動への参加を検討してみてはどうか。</p>					
	<p>・実習生やボランティアを積極的に受け入れているか。</p>	<p><b>【要望】</b></p> <p>ボランティアや実習生の受け入れについて、積極的に取り組んでいただきたい。</p>					
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 15%;">受け入れ人数</td> <td style="width: 35%;">実 習 生： 0 人</td> <td style="width: 50%;"></td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティヤ： 0 人</td> <td></td> </tr> </table> <p>現状なし</p>	受け入れ人数	実 習 生： 0 人			ボランティヤ： 0 人	
受け入れ人数	実 習 生： 0 人						
	ボランティヤ： 0 人						

<p>7 短期入所の併設 について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域で生活する障害のある方を積極的に受け入れているか。</li> <li>・現在満室稼働で、お問い合わせを頂いたケースは重度でも100%受け入れをしている。直近で短期入所稼働率は、千葉県内ソーシャルインクルーホーム内(全22ホーム)で県内1番の利用頻度の位置づけとなっている。</li> </ul>	<p><b>【評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・重度障害の方を含め、積極的な受け入れを実施していただいている。今後も引き続き積極的な受け入れを継続していただきたい。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急・一時的な支援等の受け入れに対応しているか。 (緊急・一時的な支援等の受け入れ実績件数, 人数等も記入)</li> <li>・緊急・一時的な支援等の受け入れ実績件数0件 事案なし</li> </ul>	<p><b>【要望】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も緊急時に安心して利用できる受け入れ体制をお願いしたい。</li> </ul>

<p>8 相談支援事業者 や他のサービス事業 所との連携状況につ いて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的な連絡、相談、報告を実施</li> <li>・モニタリング時に同席や必要に応じて担当者会議の実施</li> </ul>	<p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後も継続して関係機関との情報共有や連携等を行っていただきたい。</li> </ul>
<p>9 利用者のニーズ の把握について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年3回のモニタリングの実施</li> <li>・都度相談、及び援助</li> </ul>	<p>【要望】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個々のニーズに応じた対応、個々の意思を尊重した対応をお願いしたい。</li> <li>・厚労省HPに掲載されている意思決定支援ガイドラインを改めて確認いただき、支援を継続していただきたい。</li> </ul> <p>(参考URL) <a href="https://www.mhlw.go.jp/content/12602000/000307504.pdf">https://www.mhlw.go.jp/content/12602000/000307504.pdf</a></p> <p>【助言】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員間のモニタリング結果の共有や、家族や医療機関からの情報の積極的な取り入れにより、さらなる利用者ニーズの把握等につなげていくことができる。</li> </ul>
<p>10 支援困難事例に ついて</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神の方で支援拒否の方に対してどこまで踏み込んで良いか、主に服薬拒否や入浴拒否。</li> <li>・身体の方でADL面が低下し、医療的ケアが必要な方の場合どこを判断基準としたら良いか</li> <li>・知的の方でルーティーンやこだわりが強い方に対し、どう工夫していく事が望ましいか</li> </ul>	<p>【評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・障害種別ごとに課題を整理・共有することができている。今後も継続していただきたい。</li> </ul> <p>【助言】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さまざまな障害種別に対応するため、身体・知的・精神のそれぞれにエキスパートとなる職員を育成してはいかかが。</li> </ul>

<p>11 事故への対応について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者にて対応</li> <li>・管理者で対応が困難な事案はエリアマネージャーにて対応</li> </ul>	<p><b>【要望】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・近年の医師の働き方改革等の影響で、夜間の救急受け入れ先が見つからないできないケースも増えてきていることから、日頃よりかかりつけ医とのより緊密な連携に努めていただきたい。</li> </ul> <p><b>【助言】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間の緊急対応について、フローやマニュアル等を職員間で周知し、訓練や事例検討を通じて、より実行性を高めていけるよう努めていただきたい。</li> </ul>
<p>12 苦情解決の取り組み状況</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・管理者にて対応</li> <li>・管理者で対応が困難な事案はエリアマネージャーにて対応</li> </ul>	<p><b>【評価】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情相談について記録を残し、迅速な対応等を心掛けることができています。</li> </ul> <p><b>【要望】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・苦情を言葉で表現することが難しい利用者について、普段の様子から汲み取り対応できるよう努めていただきたい。</li> <li>・苦情を把握するための取り組みについても、検討の上、実施していただきたい。</li> </ul>

13 従業者の資格取得状況や実務経験について	<p>・支援スキルの高い管理者を置いているか。</p> <p>(必要な知識または経験として、障害福祉分野での経験やその従事内容、期間、研修の受講経験を記入)</p> <p>管理者経験約6ヶ月、 強度行動障害支援者養成研修基礎、実践取得。</p>	<p>【評価】</p> <p>管理者やサービス管理責任者が強度行動障害支援者養成研修を受講しているなど、専門的知識の取得に努めることができている。引き続き、各種研修の受講等を通じて支援スキルの研鑽に励んでいただきたい。</p>
	<p>・支援スキルの高いサービス管理責任者を置いているか。</p> <p>(必要な知識または経験として、障害福祉分野での経験やその従事内容、期間、研修の受講経験を記入)</p> <p>障害福祉分野にて経験は約6年、サビ管講習、 強度行動障害支援者養成研修基礎、実践取得。</p>	
	<p>・支援スキルの高い従業者を置いているか。</p> <p>(必要な知識または経験として、障害福祉分野での経験やその従事内容、期間、研修の受講経験を記入)</p> <p>・実務経験は3年以上、初任者研修取得、新規採用者の受け入れからOJTと人材育成に注力しております。</p>	
14 その他		